

満濃池用水事務連絡協議会の方々に 研修を実施しました。 ～加古川の歴史と水利用について～

H30.10.25

—姫路河川国道事務所—

【開催概要】

- ・日 時 平成30年10月25日(木) 14:00～15:00
- ・内 容 加古川大堰の紹介(加古川大堰の役割、構造、管理に関する説明)
加古川の歴史や水利用の説明、大堰見学
- ・参加者 満濃池用水事務連絡協議会(香川県中讃地区の各役場上水道課の職員12名)
- ・目 的 上水道事業の視察・研修

※「満濃池」とは、香川県仲多度(なかたど)郡まんのう町にある日本最大のため池。面積1.4km²、最深31m、貯水量1540万m³。



加古川大堰紹介



研修状況



加古川大堰見学



加古川大堰見学

【参加者の感想】

- ・加古川の歴史や、各用水路の歴史にとっても興味を持ち、楽しく講義を聞くことが出来ました。ありがとうございました。
- ・兵庫県や加古川市の水道水の供給元として重要な施設であることが理解できました。
- ・これだけの施設を少数の職員で管理されていることに少し驚きました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所
河川管理第二課(加古川分室)
〒675-1205 加古川市八幡町中西条875-1
TEL 079-438-0207

